

和の光

宝塚市立西谷中学校



■進路学習講演会「名物機長の夢実現」その2



幼い頃の特技「ザリガニ採り」を実演

<参加された皆さんの感想>

- ★本日の講演会有難うございました。知らない世界を少しでも楽しく覗けました。お疲れが出ませぬようお祈りしています。（地域住民）
- ★「有難う！！」って素晴らしい言葉ですね。一日一回感謝する。感謝される。私も実行していきたいと思います。「有難う！！」再認識しました。素晴らしい飛行機の旅、感動です。山形機長、宝塚の山里に来ていただき有難うございました。（地域住民）
- ★たくさんの方に「有難う」という感謝の気持ちを忘れずに、たくさんの方に「有難う」と言っていただけ人生を送りたいと思います。死ぬまでにファーストクラスに乗って海外旅行ができればいいなあ。（地域住民）
- ★山形元機長、今日は良い話を聞かせていただき有難うございました。現在、私の孫がパイロットを夢見て勉強しています。今、アメリカで小型機に乗っています。楽しみです。日本人って何と素晴らしいんだ！！（地域住民）
- ★山形機長さんにいろいろとお話を伺い、うなずくことばかりでした。私もまだ夢を持ってそんな気がしました。（地域住民）
- ★元ANA機長としての貴重なお話を有難うございました。労力には運がめぐってくる。感謝を「有難う」の言葉にすること、相手の気持ちを考えることの大切さなど、チャンスの神様をキャッチするための術が伝わってきました。ラジオ番組「ジェットストリーム」の中にいるような感じがしました。益々ご活躍ください。（地域住民）
- ★子どもたちに伝えたいと思う事をいつも感情的になってしまい、なかなか上手く伝えられないのですが、山形機長の講演は分かりやすく、面白く冷静に子どもたちに伝えて頂き有難うございました。山形機長の話し方、テンポ、内容など相手に聞いてもらえる努力も伝える側には必要なのだと学びました。日本人の良さの話をされていた時には泣きそうになりました。私も日本人に生まれた事に

誇りを持とうと思いました。何事も諦めない気持ち、感謝の気持ち、努力する気持ちを忘れずに生きていこうと改めて思いました。有難うございました。（保護者）

★いろいろと興味深いお話を有難うございました。一つ一つのお話が面白かったり、あーそうかと感心したりしました。私がハットした話は、「バカボン」の話です。「西から昇ったお日様が東に沈む」なんてあり得ない歌だとずっと思っていたので、そうか！！と考えさせられました。子どもと話をしている時に、あり得ないことと言われることがあったり、自分だけの常識でそれはないと答えていたりしたことも、考える角度や見方を変えることで、「やってみてできることもあるかも知れない」と改めて思うことができました。「やらないよりやってみる」大事ですね。他のお話も素敵で、これからも子どもたちの心に残っていつてくれるといいなと感じました。本日は講演会に参加できて良かったです。有難うございました。（保護者）



幼い頃の特技「トンボ採り」を実演



「相手の立場に立つことの大切さ」、「欲張り過ぎないことの大切さ」を学びました



好きなことを極めることについて語っていただきました

★何回か人生の中で飛行機に乗って旅をいたしました。残念なことに山形機長の便ではなく、素敵なアナウンスを聞けなかったです。こうして人前で講演いただくほど、お客様を安全かつ安心して乗っていただけるように気配りやかくれた努力をされていたのですね。だからこそ神様が守って下さり、自信ある仕事を成し遂げることができたのですね。昔から機種がたくさん変わっていき、大変な努力がいったことだと思います。孫がパイロットになろうとアリゾナで頑張っています。

(地域住民)

★本日は貴重な講演会をしてくださり、有難うございました。「機長」という職業の方にお会いするのは初めてだったので、感激いたしました。講演会の最初と最後に生徒とハイタッチする姿や、挨拶をした生徒に対して声を掛け握手する姿を見て、山形さんのお人柄が見えました。講演のお話もしきなり難しい話をするのではなく、ザリガニやトンボを採っていた幼い頃の話から「限界まで努力してみる」や「夢や目標がなくても、有難うということの大切さ」の話に繋がっており、子どもたちも興味を持って話を聞いていたように思います。また、アナウンスも実際に飛行機に乗った感覚で、様々な景色を見ながら堪能しました。本当に有難うございました。(教職員)



山形さんのお話に真剣に聞き入ります

★素晴らしいアナウンスをはじめ、貴重なご自身の経験談、写真のお話などを聞かせていただき有難うございました。私が初めて飛行機に乗ったのは1971年11月、大学の推薦入試で鹿児島に向かう時でした。父に付き添われ、伊丹から鹿児島鴨池空港まで、確かボーイング727だったと記憶しています。その後は長期休暇の帰省時に全日空機（スカイメイトで）を利用させていただきました。大学1年生の夏休みには、全日空さんのご厚意によって伊丹の整備ハンガーで5日間の体験実習もさせていただきました。その当時は、伊丹にもシミュレータがあり、実機の整備現場やシミュレータの内部なども見学させていただいたことが今でも鮮明に記憶に残っています。今は、年に1度飛行機を利用するだけですが、山形機長のようなアナウンスを聞く機会に恵まれていないことが残念です。シップのプッシュバックからテイクオフ、目的地へのアプローチからタッチダウン、ゲートまでのタクシーの間に一度だけでも聞けたら幸せだろうなと思いつつ、今日お話しくださった内容を反復し、授業でも活用させて頂きたいと思います。(教職員)



山形さんのお話に真剣に聞き入ります



バーチャルフライトを楽しみました

